

地域貢献、新たな職域への就職支援

地域や新たな職域で活躍する法曹養成の充実

【卓越した優れた取組】

- ① 岡山大学法科大学院弁護士研修センター（OATC）を活用した中四国地区における
法曹人材還元ルート確立のためのプロジェクト
- ② 中四国地区における女性が活躍する地域社会実現のための女性法曹輩出促進プロジェクト
（中四国地区における女性法曹輩出促進プロジェクト）
- ③ 共生社会を支援するための伴走型法曹養成プログラムの策定（岡山大学）

【特に優れた取組】

- 法教育・法整備支援による社会貢献活動への認識強化（東京大学）
- ① 琉大グローバル・ロースクール構想
- ② 沖縄型「地元を支えられ小規模の特性を活かした法学未修者教育プログラムの更なる強化」
（琉球大学）

※ 平成28年度法科大学院公的支援見直し強化・加算プログラム審査結果（平成27年12月25日公表）より

◇プログラム名

- ①岡山大学法科大学院弁護士研修センター（OATC）を活用した中四国地区における法曹人材還元ルート確立のためのプロジェクト
 - ②中四国地区における女性が活躍する地域社会実現のための女性法曹輩出促進プロジェクト（中四国地区における女性法曹輩出促進プロジェクト）
 - ③共生社会を支援するための伴走型法曹養成プログラムの策定
- ※ 3つの取組を総合的に判定

地域貢献

概要

岡山大学法科大学院では、「地域に奉仕し、地域に根ざした法曹養成」を基本理念としている。

◆法曹人材還元ルートの確立

OATCを積極的に活用することにより、弁護士の職域拡大の取組を一層促進し、「岡山で育てて地元に戻す」という法曹人材還元ルートを確立することを目指す。地元経済団体との連携等により、地域との連携を強化し、26年度には4名、27年度に3名を組織内弁護士として地域組織に輩出。中四国地区高校、大学との連携強化、法務担当者養成研修の実施等により、法曹人材還元ルートのさらなる充実を図る。

◆女性法曹輩出促進

女性のライフステージに対応した形で、高校・大学への広報、法科大学院教育、就職支援、継続教育を継続的、総合的に実施することにより、中四国地区における女性法曹輩出を促進し、女性の活躍それ自体の加速化を図る。女性社会進出支援に関する法に関する授業および継続教育、職場復帰支援プログラムの策定、女性法曹フォーラムの立ち上げ等を実施する。

◆共生社会伴走型法曹養成

地域に根差した法科大学院の使命として、障害者等との共生社会を支援する法曹（伴走型法曹）養成のためのリーガルソーシャルワーク、福祉リスクマネジメント等に関する実践的カリキュラムを準備。行政との協働により世帯全体を支え、社会福祉法人の適正運営の支援とサービス利用者の権利擁護を担う人材を養成し、地域共生社会の実現に貢献する。



- 中四国地区の中核大学として法曹養成・継続教育を実施**
- ・中四国地区大学と岡山大学法科大学院の連携による法曹養成
 - ・法科大学院(OATC)が「橋渡し役」となり地域の組織に人材を輩出
 - ・女性の社会進出を促進する女性法曹養成と職場復帰支援策の実施
 - ・行政・福祉現場での権利擁護を担い、共生社会を支援する法曹の養成

東京大学

◇プログラム名

地域貢献

法教育・法整備支援による社会貢献活動への認識強化

概要

東京大学法科大学院は、社会に貢献する高い志を持った法律家の育成を基本理念のひとつとしている。その一環として、さらに若い世代に対する法教育と、近隣諸国に対する法整備支援について、学生が重要性を実感できる場を設けている。

法教育については、従来より、首都圏のいくつかの学校から40名程度の中高生の出席を得てサマースクールを開催しており(写真)、今後は、大学のオープンキャンパスでの高校生向け授業や、教員とともに行う大学1年生向け授業などへの拡充を目指す。

また、東南アジア・中央アジア諸国に対する法整備支援への関心を促すため、法学界その他との緊密なネットワークを活かして連続講演会を行う。



琉球大学

◇プログラム名

地域貢献

- ①琉大グローバル・ロースクール構想
- ②沖縄型「地元を支えられ小規模の特性を活かした法学未修者教育プログラムの更なる強化」

※ 2つの取組を総合的に判定

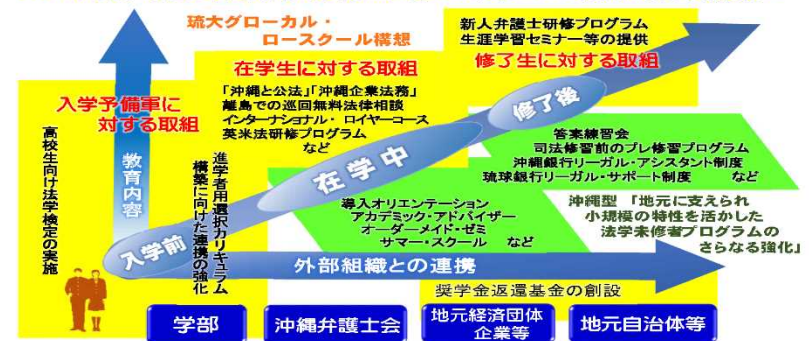
概要

沖縄固有の法律問題を学びながら、沖縄、日本、世界に貢献する「グローバルな法曹」の安定的な輩出を目指す。

①県内高校向け法学検定実施への主導的取組、法文学部法学専攻と連携した法科大学院進学希望者向け選択カリキュラムの構築による、沖縄生まれの優秀な人材の育成。地域問題に焦点を当てた「沖縄と公法」・「沖縄企業法務」等の開講、離島無料法律相談の実施によるリーガル・クリニクの充実。インターナショナル・ロイヤークース、ハワイ大と提携した英米法研修プログラムによる国際感覚の涵養。

②少人数教育によるきめ細やかな法学未修者教育の取組強化のため、導入オリエンテーションを新設。沖縄弁護士会の協力の下、アカデミック・アドバイザー等教育環境の強化。沖縄弁護士会提供の基金による「学修支援プログラム」の継続実施。

2015年度 琉球大学法科大学院の加算プログラム ～取組の概要(抜粋)～



地域貢献、新たな職域への就職支援

地域や新たな職域で活躍する法曹養成の充実

【優れた取組】

- パブリック法曹養成の取組（大阪大学）
- 組織的な就業支援のための教育プログラム（広島大学）
- ① 地域と連携した多様な法曹養成プログラム
② 専門的法曹養成のための多段階継続教育プログラム（九州大学）
- 法科大学院が設置されていない（募集停止を含む）地域出身者への学修支援（創価大学）
- ① 公共政策ローヤー養成の取組
② 法科大学院生の就職支援および職域拡大の取組
③ 法曹の職域拡大に向けた「企業内弁護士」養成のための先導的教育プログラム（中央大学）
- Uターン型地域法曹養成の取組（中央大学）
- 「地方で活躍する法曹」育成プログラム（早稲田大学）
- 職域拡大に向けた“コンプライアンスのパイオニア養成”プログラム（桐蔭横浜大学）
- 弁護士過疎地域を多く含む三遠南信地域（東三河・遠州・南信州）を弁護活動領域として志願する
当法科大学院修了司法修習生等への帰属法律事務所提供支援（愛知大学）
- 自治体と組織的に連携した「公務法曹」養成プログラム
～ロースクールから育つ法曹ならびに修了生の職域拡大と就職支援のために～（関西学院大学）
- ① 企業法務を支える「ビジネスに強い甲南ローヤー」が育つ段階的な教育プログラム
② 「弁護士の職域拡大」のために／ユーザー目線で「弁護士バリア・フリー」を実現する取組（甲南大学）

※ 平成28年度法科大学院公的支援見直し強化・加算プログラム審査結果（平成27年12月25日公表）より

地域貢献、新たな職域への就職支援

優れた取組

地域や新たな職域で活躍する法曹養成の充実

2つの取組を
総合的に判定

大阪大学

パブリック法曹養成の取組

官庁等で政策立案、予防法務・訴訟実務等を担う修了生等の養成のための実践的なプログラム（講義科目、長期インターンシップ、講演会）を設け、職域拡大及び就職支援を図る。

3つの取組を
総合的に判定

創価大学

法科大学院が設置されていない (募集停止を含む) 地域出身者への学修支援

法科大学院未設置地域に在住する法曹志望者や、募集停止を決定又は予定している法科大学院在籍学生を本学に受け入れ、学修支援を実施することで、多様な人材を糾合し、法科大学院における教育を活性化（寮費の免除、出身地域へのエクスターンシップ、特別入試の実施）

広島大学

組織的な就業支援のための 教育プログラム

自治体や企業の協力のもとに、「職場で遭遇する法的課題」に関する講義科目を開設して、研究者を交えた演習型講義を行い、自治体や企業に就業する学生の就業意欲を増進し、社会のニーズに応じた法務教育を促進する。

中央大学

- ① 公共政策ローヤー養成の取組
- ② 法科大学院生の就職支援および職域拡大の取組
- ③ 法曹の職域拡大に向けた「企業内弁護士」養成のための先導的教育プログラム

- ① 公共部門で活躍する法曹有資格者（公共政策ローヤー）を養成するための取組を実施する。
- ② 法科専門就職支援部門を設置し、相談履歴・進路一括管理システム開発、対策講座及び業態別説明会等を行う。
- ③ 専門的知識とマインドを備え企業内で活躍する弁護士養成のため新規科目設置や就職セミナーを充実させる。

九州大学

- ① 地域と連携した多様な法曹養成プログラム
- ② 専門的法曹養成のための多段階継続教育プログラム

- ① 北九州市立大学、鹿児島大学の法曹志望者向け学部授業に参画他。企業・自治体エクスターンシップを拡充。
- ② 弁護士会や九州・沖縄地域の法科大学院等と連携しながら九州全域をカバーした多段階の継続教育を実施。

中央大学

Uターン型地域法曹養成の取組

地方出身者を積極的に受け入れ、法曹に必要な基礎体力を涵養し、再び地方に戻り、地域法曹として活躍してもらう「Uターン型地域法曹養成」の確立を目指した取組を実施する。

地域貢献、新たな職域への就職支援

優れた取組

地域や新たな職域で活躍する法曹養成の充実

早稲田大学

「地方で活躍する法曹」育成プログラム

奨学金の地域優先枠や地方大学説明会により首都圏以外の志願者を積極的に受け入れ、最高レベルの教育・地方エクスターンシップ等を通じて十分なスキルを身に付けさせ、法曹として地元や地域に貢献する道筋を構築

桐蔭横浜大学

職域拡大に向けた “コンプライアンスのパイオニア 養成”プログラム

コンプライアンス関連科目群のパッケージを行うとともに、桐蔭コンプライアンス・リサーチ教育センターを創設し、企業等のリーガルニーズも取り込みながら教育内容を刷新し、コンプライアンスのパイオニアを養成。

愛知大学

弁護士過疎地域を多く含む三遠南信地域（東三河・遠州・南信州）を弁護活動領域として志願する当法科大学院修了司法修習生等への帰属法律事務所提供支援

同法科大学院出身の司法修習生・法曹を愛知リーガルクリニック法律事務所に毎年1名所属させることで、継続的な就業支援を行うとともに、主に三遠南信地域の司法過疎地域における司法福祉向上にも貢献。

関西学院大学

自治体と組織的に連携した 「公務法曹」養成プログラム ～ロースクールから育つ法曹 ならびに修了生の職域拡大と 就職支援のために～

兵庫県内の中規模自治体との組織的連携の下に、自治体法務を担うことのできる「公務法曹」を養成するため、新しい授業科目の開設や近隣自治体との連携協定に基づくエクスターンシップ派遣を実施

甲南大学

- ① 企業法務を支える「ビジネスに強い甲南ローヤー」が育つ段階的な教育プログラム
- ② 「弁護士の職域拡大」のために／ユーザー目線で「弁護士バリア・フリー」を実現する取組

- ① 企業活動・企業経営に関わる法実務について、実務的な観点を踏まえた講義を開講。今後新科目の設置も検討。
- ② 自治体と連携して公共分野の実務ニーズに応える人材育成の態勢を整え、自治体等の法務機能の強化を後押し。

2つの取組を
総合的に判定